

4年	科目	日本事情	講義	通年	担当	野澤正信
全学科共通		Japanese Cultural Affairs	選択	2履修単位		Nozawa Masanobu
授業の概要						
この教科の目的は、日本において留学生が円滑な日常生活を送り、卒業後、十分活躍できるように日本の自然と文化に関する基礎的な知識を身につけさせることである。授業では、日本の自然と文化に、できるかぎり直接触れる機会を与え、現に見聞きしていることについて解説することにつとめる。また、学生がそれをめぐって議論する機会を与え、未知の事柄について自ら積極的に学び、発言する姿勢を身につけるようにする。その際、必要に応じて日本語による表現法について解説する。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標						
日本の自然と文化について基本的なことがらが理解できる 他の学生の意見を聞いて理解し議論することができる 与えられたテーマについて日本語の作文ができる						
授業計画						
第1回	前期オリエンター	前期授業で扱うテーマの紹介と解説				
第2回	1 日本の自然	光長寺の樹木				
第3回		黄瀬川と門池の自然				
第4回		岡宮の巨木				
第5回		源兵衛川の自然				
第6回		温水池の自然				
第7回		柿田川上流の自然				
第8回		柿田川下流の自然				
第9回		狩野川下流域の自然				
第10回		香貫山の自然				
第11回		千本浜の自然				
第12回		本城山の自然				
第13回		龍沢寺の樹木の自然				
第14回		伊豆長岡の自然と史跡 1				
	前期末試験					
第15回	後期オリエンター	後期授業で扱うテーマの紹介と解説				
第16回	2 日本の文化と	日本の歌・童謡				
第17回		日本の子供の対面遊び				
第18回		折り紙①				
第19回		折り紙②				
第20回		紐遊び				
第21回		将棋				
第22回		将棋の駒を使う遊び				
第23回		切り絵・からくり手帳				
第24回		すごろく				
第25回		日本の正月				
第26回		コマ回し				
第27回		百人一首				
第28回		知恵の輪				
第29回		ことば遊び				
	学年末試験					
第30回		1年のまとめ・授業アンケート				
評価方法と基準	授業内での小テスト、及び800字の課題作文による評価。100点満点で、小テストの評価が50%、作文の内容と日本語表現力の評価が50% 60点以上を合格とする。					
教科書等	教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布する。					
備考	この授業科目は外国人留学生が履修することができる。 1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					